

## 多彩な自主活動による 人間性の涵養

●曾根原 1年生のときに医学生物部（現科学部）をつつたことがいざばんの思い出です。人は緊張したとき手に汗をかき、森羅万象がどう変化するか、身近なテーマを研究しました。

●五味 私も曾根原さんと医学生物部を一緒にやり、その後も彼女と美術部を立ち上げる活動をしました。学校に美術部がないなら自分でつくってやるんだって。結局、部にはなりませんでした。が、同好会として秀峰祭で自分たちの作品を展示できましたし、自己満足と言われても好きな物を真っ直ぐに求めるパッションだけは後輩に残せたかなと思っています。

●中沢 模擬国連には僕らの代に初めて出ました。全国大会には名だたる

学校の優秀な生徒たちが集まっています。全国の生徒たちと早い段階で交流できたことはとても良い刺激になりました。

## 個性を尊び、 深い学びへの誘い

●松田 私たちの代には科学の甲子園に初出場しました。その経験が今学んでいる生物学への興味に根本的なところで関わっています。生物学の実験で生ずる結果には必ず理学的な原理が存在することを体験として実感できたのが、科学の甲子園だったからです。

●中沢 秀峰のように勉強以外にもいろいろなことを経験できるのはとても大事で、秀峰から東大に行っている人は、幅広い分野で様々な形で活躍しています。

●小宮山 6年間という時間軸の長さ、本校の大きなメリットで、生徒も指導者も短期的な視点にとらわれないこと、勉強に自主活動にも取り組めるからでしょう。

小学生の時に海外から帰国し、日本の小学校で馴染めずにいた僕をこの学校は受け入れてくれ、自主性も重んじてくれました。第三志望の東大に合格するため、5年生の後半から自分なりの学習スタイルも尊重していただき、万全に支援してもらいました。

●五味 私は反抗期で学校が嫌いだった時期、ひとり図書館に籠もり、科学や歴史など興味が趣くまいました。科学や歴史など興味をもち、そんな本を読んでいた。それが今、企画の仕事などに活かしています。もうひとつ、英語を受け持ってくれ

た先生が、出来の悪い私たちのクラスに誰一人見捨てることなく、どんなに低い点数を取ろうが答案へ赤ペンで丁寧に指導してくださいました。やっと勉強する気が起ったのも、その先生の気持ちに応えたかったからです。

●曾根原 秀峰在学中の私は、疑り深い性格で、先生の言うことも自分が納得しない限り正しいと信じていることができませんでした。そんな私が、今、なにしていく質問しても、先生方は一緒に考えてくださいました。おかげさまで、良くも悪くもその性質のまま

# 10<sup>th</sup> Anniversary

おかげさまで10周年

## 秀峰 ISM

私たちが築き、そして託す

2010年に開校した松本秀峰中等教育学校の1期生から3期生まで4人にお集まりいただき、小宮山淳校長を囲んで今の人生に連なる秀峰での学びについて語っていただきました。

■松田 小宮山先生はよく研究の面白さ、難しさについて話してくださいました。また、1年生のとき陸上部で指導いただいた先生は、なぜその練習メニューをする必要があるのか、科学的で根拠のある説明をしてくださいました。目標を達成するためにはまず仮説を立てること。それを実際の練習で検証し、結果が出なかったら仮説を立て直すこと。そうしたトライ＆エラーの繰り返しが成長につながるの教えは、他のことにも応用できました。

●松田 あと、授業では解答を裏付ける根拠が甘いとすぐに突っ込まれました。

●小宮山 先生方は、各々の知識の意図づけと別の知識との関連づけにより深い理解を得ること、同時に論理的な根拠をつけないで矛盾のない話の筋道を提示する訓練を授業で重視しています。

●五味 校長先生が「なぜ？」という問いを常々大切にされており、先生方も生徒も論理的な人が多く、6年間そういう環境にいたことが、知らないうちに私の内面で地層化しました。感覚派の多い美大の中でロジック重視の私は異色な存在でしたが、ここで鍛えられた論理的思考力とそれを土台に培ったマーケティング能力は、結局今の仕事で役立っています。

●松田 この学校は、6年間を通じて

論理的思考と発信力が  
養われる環境

●松田 生徒に発表させる機会がすごく多いんです。授業で生徒が発表するのは日常茶飯事です。生徒が先生役になるアクティブラーニングも行われています。どんな言葉を選び、どんな発表の仕方をすれば相手に通じるか、ツールとしてのプレゼンの仕方をいろんな機会です。秀峰祭の2日間を利用して、生徒による学校説明会を行いました。発表内容を考える際、秀峰の外に立つて客観視できたこと、小学生にも保護者にも通じる伝え方を工夫したことはとてもよい経験でした。

●曾根原 私はしゃべることがあまり

得意ではないので、発表の機会が多かったのは少し辛かったです。それでも生徒会副会長として学校説明会でお話したこともありましたが、嫌々ながらも場数を踏むうち、人前で話す度胸がつきました。どうしたら自分を表現できるか大いに学ばせてもらえました。

●中沢 論理的に説明ができれば、より多くの人により正確に事柄を説明でき、きちんと理解してもらえると、いうことを秀峰で学びました。社会に出る際にはこれらの能力がより求められると思うので、今後も意識的に取り組

んでいきたいと考えています。

秀峰には現状に満足せず、全国で誰もが認める学校を目指してほしい。大学進学実績に限らず、社会人としても卒業生が結果を出し、秀峰生が大いに活躍することで、より一層誇れる母校になったら嬉しいですね。

●小宮山 ここで培ったものを大いに活用してそれぞれの分野で成長してください。本校の建学の精神は、「未来の日本や世界をリードする人材の育成」ですから。皆さんにはリーダーとして未来を切り拓いてほしいのです。

写真左から 【松田 優樹】東北大学理学部生物学科3年生 【曾根原 愛】信州大学医学部医学科5年生 【小宮山 淳】学校法人松商学園 学園長・松本秀峰中等教育学校 校長 【五味 紅葉】株式会社電通(武蔵野美術大学卒) 【中沢 冬芽】東京大学法学部4年生

## 本物との関わりが 才能を伸ばす栄養素に

高専専門性と実践的な学びが、より深い理解に

科学的探究活動の環として、遺伝子組み換え実験を実施しています。安全面に十分配慮しつつ、本物の大腸菌を用いて遺伝子導入を行います。数日及ぶ実験は生徒に感動を与え、原理手法の理解、結果に対する深い思考につながります。



医療現場の生の話に真剣に耳を傾ける生徒たち。



グループワークでチーム医療の大切さを実感する。

信州大学と包括的な教育連携協定

2017年、これまで信州大学人文学部、理学部との間で結んできた教育に関する連携協定を拡大し、全学部との包括連携協定を締結しました。大学の多様な研究機関との交流、出前講座等を通じ、社会に貢献できる人材の育成に寄与することが目的です。



大学の多様な研究に接することで、本校の建学の精神にある「大きな夢と確かな知性」にもつながります。

生徒が街へ飛び出し地域と関わる

図書委員会、市内書店にて店頭選書を行います。店舗では各々書棚に向き合い、担当した分野の本、自分が読みたい本、あるいは秀峰生に読んで欲しい本を真剣に選びます。

広報委員会では、地元のラジオ番組に出演し、学校の様子について紹介する機会を設けています。



真剣に選書している秀峰生。

## 自主性の のびのび学ぶ 全国で勝負



数学甲子園本選出場 (2018年)



全日本高校模擬国連大会大会出場 (2016年・2018年)



科学の甲子園長野県大会優勝 全国大会出場 (2016年・2017年・2018年三年連続)



World Robot Olympiad全国大会出場 (2017年・2018年二年連続)



研修課程を修了した教員の指導で安全に実施

卒業生 (1~5期生393名) 主な大学合格状況			
東京大学 ..... 8	医学部医学科 ..... 40	国公立大学 ..... 147	早慶上理 ..... 104
文一3/文二1/文三2/理一1/工1(推薦)	信州8/新潟3/富山2/群馬2/浜松医科/自治医科/順天堂2/日本医科2/昭和4/岩手医科2/国際医療福祉3/愛知医科/東海5/東京医科2/東京女子医科/聖マリアンナ医科/獨協医科2	東京8/京都4/東京工業1/橋本4/北海道4/東北2/名古屋6/大阪2/神戸/東京医科歯科/東京外国語/東京学芸2/東京農工/電気通信/お茶の水女子/筑波5/横浜国立5/千葉4/金沢4/新潟7/信州41/浜松医科2/群馬2/富山3/茨城3/奈良女子/横浜国立2/名古屋国立2/大阪府立/大阪市立/岐阜県立/高崎経済 ほか	慶應義塾17/早稲田44/上智6/東京理科37
京都大学 ..... 4			MARCH ..... 96
理3(特色1)/文1			明治24/青山学院14/立教21/中央22/法政15
			関関同立 ..... 56
			関西2/関西学院4/同志社12/立命館38

## 海外の大学 ..... 21

チェコ国立カレル大学・医・医/チエコ国立マサリク大学・医・医/ハンガリー国立大学・医・医/University of Alberta/University of Calgary/University of Winnipeg/University of Victoria ほか

## 開校10周年記念事業 教室棟の建設

4階建ての新たな校舎を建設します。1~2階を新講堂として、3階、4階を普通教室および特別教室、生徒の自主学習、課外活動を活発に行える自由教室の配置を計画しています。さまざまな教育手法に対応し、少人数の密度の高いクラス運営も実現するなど、さらに質の高い学習環境づくりに努めます。



# 学校法人松商学園 松本秀峰中等教育学校

〒390-0813 長野県松本市埋橋2丁目1番1号 Tel 0263-31-8311 www.shuho.ed.jp